

デュッセル NEWS

2018年1月号
No.121



デュッセルドルフからのニュース

デュッセルドルフで間もなく世界最大ボートショー開催

毎年1月デュッセルドルフで行なわれる世界最大のボートショー「boot」は、1月20日～28日まで開催される。16の展示ホールを使用するこのショーでは、マリンレジャーやウォータースポーツ製品が展示されているが、最も有名なのは、大型のヨットだ。今回注目を浴びているのは、イギリスから出展の長さ35メートル、170トンを誇る高級ヨット「Princess 35 M」だ（900万ユーロ）。また、高級ヨットが集まる6ホールでは、31.70メートルのドバイからのヨット、及びイタリアからのヨット4台が展示され、日本では滅多に見られない60フィートク



ラスの巨大ヨットが多数並ぶという壮観な眺めも体験できる。これらの船は、オランダのロッテルダム港からライン川を遡上してデュッセルドルフに運ばれ、河川敷からホールまでローローダーで会場に運ばれる（写真）。

そのため、bootはメッセそのものだけではなく、搬入や撤去も見どころだ。毎年1月、この厳寒に市民が集まり、ライン川から会場ホールへの運送作業を視察する。今回、主催者メッセ・デュッセルドルフは、プレスや見学者のため、ケータリングを用意する。今回49回目を迎えるbootでは、1,900社の出展者が参加し、世界中から約25万人のビジターを見込んでいる（同展のビジター向け情報は当NEWSの9ページご参照！）。

YouTubeでboot 2018を検索すると搬入動画ご覧いただけます

出典：2018年1月4日付 Messe Düsseldorf (www.messe-duesseldorf.de)
2018年1月4日付 Rheinische Post (www.rp-online.de)



SEINO DB SCHENKER

西濃シェンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会
指定公式運送業者

詳しくはこちらへ

世界最高峰のプラスチック・ゴム、印刷・メディア、加工・包装産業展

K 2019 – drupa 2020 – interpack & components 2020

出展者を募集しています！！



K 2019 – 国際プラスチック・ゴム産業展

2019年10月16日（水）～23日（水）

出展お申し込み期限： **2018年5月31日（木）**

出展ご検討資料： [こちら](#)をご参照ください

資料郵送ご依頼： [こちら](#)からお願い致します

※担当が、[PLASTINDIA 2018](#)に出張致します



drupa 2020 – 国際印刷・メディア産業展

2020年6月16日（火）～26日（金）

出展お申し込み期限： **2018年10月31日（水）**

出展ご検討資料： [こちら](#)をご参照ください

資料郵送ご依頼： [こちら](#)からお願い致します

※[IGAS 2018](#)に参加します



interpack 2020 – 国際加工・包装産業展

components 2020 – 国際加工・包装部品展

2020年5月7日（木）～13日（水）

出展お申し込み期限： **2019年2月28日（木）**

出展ご検討資料： [こちら](#)をご参照ください

資料郵送ご依頼： [こちら](#)からお願い致します

※[TOKYO PACK 2018](#)に参加します



上記期限後の出展お申し込みにつきましては、一端キャンセル待ちとしてお取り扱いすることとなるため、出展をご検討のお客さまにおかれましては、**お早めにご相談ならびにお手続きくださることを、強くお奨めしております。**

なお、これらに加え、[Global Gate](#)（プラスチック・ゴム）、[drupa global](#)（印刷・メディア）、[interpack alliance](#)（加工・包装）各メッセへのご出展・ご来場に関するお問い合わせも、お受けしています。あわせてご検討のほど、よろしくお願ひ申し上げます。（担当：橋木）

出展者の声

MEDICA 2017 ー 国際医療機器展

2017年11月13日～16日（デュッセルドルフ）



血圧計などを出展した[株式会社エー・アンド・デイ](#)のコメント

「昨年よりも多くの引合いを得ることができ満足しています。特に欧州以外のアフリカ、中近東からのビジターが増えた印象を受けた」



知覚・痛覚定量分析装置を出展した[株式会社 オサチ](#)のコメント

「ジャパン・パビリオンでの出展から単独出展まで合わせて継続3年目となったこともあり、リピートの来場者が増えた。その結果、商談に繋がる面談の比率が昨年より多くなった」

物理療法機器を出展した[伊藤超短波株式会社](#)のコメント

「今回の MEDICA 出展を通じて、20社以上の既存・新規代理店とアポ取り・商談を行いました。また昨年より63社多い265社の集客がありました。新たに引き合い・注文も多くありまして、実りある出展であったと感じております。ありがとうございました」

[ジェトロ](#)主催のジャパン・パビリオンに出展した企業のコメント

「今回で4年連続の出展でした。来場者の数は例年と大きな違いはなかったが、当社が出展した採血管準備装置という製品を知った上で来場した人の数が増えたという印象を持ちました。継続的に出展することで、さらに製品の認知度を高めていきたいと思います」（[株式会社 OLPASO](#)）



「昨年より活発な引き合いがあり、欧州以外でもオセアニア、南米、インドネシアなどから引き合いがあり、出展して良かった」（[第一医科株式会社](#)）

分析装置を出展した[ウシオ電機株式会社](#)のコメント「非常に役に立っています」

MEDICA 2017 のファイナル・レポートは[こちら](#)

MEDICA 2018 出展者募集中（申込期限 3月1日）

MDJ 会議室（東京）にて申込説明会も開催中

出展及び申込説明会に関する詳細は[こちら](#)からご覧いただけます。

省エネ技術はエネルギー消費量削減以外にも多くのメリット

省エネは環境保護やエネルギー消費量の削減に貢献することは周知の事実だ。国際エネルギー機関 IEA が一つの事例として鉄鋼製造業を挙げ、省エネ技術を移転・普及した場合のエネルギー消費量のポテンシャルについて、国際的な比較調査を実施した。興味深い調査結果として、全世界のポテンシャルの約 70%は中国が占めている！

同様に省エネ技術に関し、国連の技術実行委員会（Technology Executive Committee）が 2017 年 10 月に調査結果を発表した。その中で、全世界のエネルギー消費のトップ・シェア（37%）を占めるセクターは産業であり、省エネの技術を導入・普及する必要性が高い、と強調した。導入・普及によって、下記のメリットがあると思われる：

- 省エネ技術のベネフィットはエネルギー消費量の減少によるコスト削減と排出ガスの削減だけではない。省エネ技術の導入によって、企業が安定したエネルギー供給を確保できるとともに、変動するガソリンの価格がもたらすリスクを軽減することもできる。もちろん、コスト削減によって、よりコスト効率の良い製造工程ができ、競争力アップに繋がる。
- コスト面の他に、環境面もある。上述の排気ガス削減と共に、環境規制の順守と当該企業への好感度アップがメリットとして挙げられる。
- 社会的な面では工場内の空気や作業環境の改良によって、作業員の労働条件が良くなり、健康状態にポジティブな影響がある。また、新技術の導入がサービス、メンテナンス、エネルギー管理、監視、認定の分野において雇用創出をもたらす。
-

ただ、課題もある。チャレンジとして、省エネの必要性やメリットに関する認識不足や導入に要するコストをカバーするための資金調達があげられる。資金調達は主に中小企業にとってのチャレンジだが、数的には中小企業数が圧倒的に多い。また、必要とされる社員教育も忘れてはならない。実施にはコストも時間もかかるため、きちんとした計画が必要となる。

出典：<http://www.ijsf.or.jp/en/statistics/sij/documents/P12-15.pdf>,
<http://unfccc.int/ttclear/tec/brief11.html>

追加情報：デュッセル NEWS 2017 年 12 号で紹介した World Energy Outlook サマリーの日本語版が出版された。次の URL でアクセスしていただける：http://www.iea.org/publications/freepublications/publication/WEO_2017_Executive_Summary_Japanese_version.pdf

世界のトップ 10 メッセ会社のうち、4 社がドイツ企業

ドイツ見本市協会 AUMA が 2016 年度の世界のメッセ会社のトップ・ランキング（売上高）を発表した。トップ 10 のうち、4 社がドイツ企業、トップ 15 の中では、ほぼ半分の 7 社がドイツに本社を置くメッセ会社であった。

トップ 15 の売上高の総額は 68 億 1,500 万ユーロ（約 8,840 億円）で、そのトップであるリード・エグジビション（本社：英国）は総額の 19%（=12 億 7,700 万ユーロ）を占めている。次いで 2 位の UBM（本社：英国）の売上高とは顕著な差があり 8 億である。3 位はメッセ会場を所有するドイツ最大のメッセ・フランクフルト（売上高 6 億 4,700 万ユーロ）となった。弊社の本社、メッセ・デュッセルドルフは 5 位であり、2016 年には 4 億 4,280 万ユーロの売上高となった。

ドイツのメッセ会社の大きな特徴は、メッセ会場の自社所有である。それはドイツおける会場所有だけでなく、海外でも所有している。例えば、中国、上海の SNIEC は、メッセ・デュッセルドルフ、ドイツ・メッセ（ハノーヴァー）やメッセ・ミュンヘンが中国のパートナー企業と共同所有・運営をしている。メッセ・デュッセルドルフは 2015 年まで、チェコのブルノのメッセ会場とメッセ会社も所有していたが、最終的にブルノ市に売却となった。

メッセ会社の 2016 年度のランキングは下記の通り：

会社名（本社所在国）	売上高 （ユーロ）	日本での 代表部／子会社	日本でメッセを 開催
リードエグジビション（英）	1,277	子会社	○
UBM（英）	830	子会社	○
メッセ・フランクフルト（独）	647	子会社	○
GL イベント（仏）	452	代表部	X
メッセ・デュッセルドルフ（独）	442	子会社	○
メッセ・ミュンヘン（独）	428	代表部	X
MCH グループ（スイス）	410	なし	X
インフォルマ（英）	358	なし	X
エメラルド・エグジビション（米）	340	なし	X
メッセ・ベルリン（独）	309	代表部	X

出典：www.auma.de

デュッセルドルフ 博物館ガイド

デュッセルドルフのアルトシュタット（旧市街地区）を散策中にこの塔を目にされた方も少なくないと思います。今日ご紹介するのは、この塔にあるデュッセルドルフの船舶・水運博物館です。



デュッセルドルフは13世紀末に市としての基を築きましたが、その当時からライン河畔に城があったと記録されています。シュロス・トゥルム(城の塔)と呼ばれるこの建物は、今では跡形もなくなってしまった16世紀建造のレジデンスの一部でした。往時にはデュッセルドルフの繁栄のシンボルとして、ライン河畔に丸い塔のある城と呼ばれていました。たびたびの火災の果て、このレジデンスは19世紀末に取り壊されましたが、このシュロス・トゥルムだけはシンボルとして残され、その時代時代に、様々な目的に利用されてきました。戦後も公共利用されていましたが、1978年に抜本的な

修復が決定され、市民の多大な寄付に支えられて1984年修復完成。それと同時にドイツで最古の歴史を持つ船舶・水運博物館としてオープンしました。2015年に再度改装があり、リニューアルされて今日に至っています。ライン川は古の昔から物資輸送路として、商業の大きな担い手でしたが、たびたび起こる洪水に翻弄されていました。その自然の力に対抗し、人為的に河川を操作できるようになったのは19世紀後半のことですが、それ以降、ライン川に港を持つ都市の産業が繁栄してゆきました。博物館内では、考古学的に見たライン川の流れの変化、ライン川で活躍した船の発展、時代に沿った船の模型や、デュッセルドルフの港の歴史をまとめた映画（英語・ドイツ語）などを見ることができます。外見からもわかる通り、中は消して広くなく、地下2階、地上4階がテーマ別の展示になっています。展示されている精密な木造船や目的ごとに違った機能を持った船などの模型は、船舶ファンには見逃せないものではないでしょうか。地下1階には、2008年にデュッセルドルフのカイザースベルト地区の川岸から発掘された1700年代の船についての資料が展示されています。発見された船は長さが17m、幅4mもありました。現在修復のために北ドイツの博物館に預けられています。最上階には博物館入場者だけが利用できるカフェ“ラテルネ”があり、そこからのラインの眺めは一見の価値があります。



博物館名称：Schiffahrtsmuseum im Schlossturm (シフファートルト・ミューゼウム イム シュロストウルム)

住所：Burgplatz 30、40213 Düsseldorf

電話：0211-89 941 95 入場料：3ユーロ

開館日時：火曜日から日曜日 11時から18時 月曜休館

出展者募集中のメッセ

in-store asia 2018 – インド国際店舗設備・販売促進展



2018年2月22日～24日（インド・ムンバイ）



インドでのリテール業界向けの最大級のメッセ「[in-store asia](#)」は EuroShop とパートナー関係に入って、国際化を進めています。来年で初めて共催しているこのメッセの見どころが展示物以外に同時開催の国際会議やリテールデザインアワードの受賞式であります。「in-store asia」は、インドの市場について情報取得やビジネス開拓に最適なイベントです。（担当：メルケ）

c-star 2018 – 中国国際店舗設備・販売促進展



2018年4月26日～28日（中国・上海）



今回は4回目の開催となる [c-star](#) は中国のリテール業界にとって最も重要なイベントです。国際性が高いこのメッセは国際会議も同時開催となる。若手のショップデザイナーたちが「デザイナー・ブリッジ」にて割り引いている値段で効率よく出展ができます。（担当：メルケ）

CARAVAN SALON - 国際レジャー用車両・用品展



2018年8月24日～9月2日（ドイツ・デュッセルドルフ）



キャンピングカーからキャンプ用品、モーター、アウトドアレジャーに関する製品を幅広く扱う [CARAVAN SALON](#) は、ただ今出展者募集中。前回2017は規模を更に増加し、214,000㎡（前年比+13%）の展示スペースにて、約600社の出展者が30ブランドを紹介し2,100台の車両展示紹介致しました。ぜひCARAVAN SALONへ出展ご検討下さい。（担当： ユング）

MEDICAL FAIR ASIA 2018 – アジア国際医療機器展



MEDICAL MANUFACTURING ASIA 2018 – アジア国際医療機器技術
部品展 2018年8月29日～31日（シンガポール）



MEDICA COMPAMED が開催するシンガポールでの [医療機器展](#) と [部品展](#)（隔年開催）。エリアのディストリビューターだけでなく、現地の大学、研究機関とのコンタクト開拓も可。フルブッキングで開催予定。完売次第申込受付終了ですのでお早めにお問い合わせください。前回開催規模：出展 830 社（日本 44 社）、来場 12,000 名。ファイナルレポートは [こちら](#)。会場はマリナ・ベイ・サンズ。（担当：服部）

INDOPLAS + indopack + INDOPRINT 2018

インドネシア国際プラスチック・ゴム・加工・包装・印刷産業展



2018年9月19日～22日（インドネシア・ジャカルタ）

ASEAN 経済の原動力として注目を浴びるインドネシア・ジャカルタ開催の、プラスチック・ゴム・加工・包装・印刷産業展 [INDOPLAS](#) - [indopack](#) - [INDOPRINT](#) は、22,000 を超える関係者が集結する、同国屈指の専門メッセです。貴社のインドネシア・ASEAN ビジネス戦略の一助として、ぜひ出展をご検討ください。（担当：橋木）

wire Tube China 2018 中国国際ワイヤー産業展・管材製造加工・

技術展 2018年9月26日～29日（中国・上海）



wire Tube



デュッセルドルフ開催「wire / Tube」展を中国市場へ適用させ、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。今回も、「[ファスナー展](#)」を更に拡大し独自の見本市として開催致します。また、今回も[ジャパン・ゾーン](#)を計画中です。出展資料については [wireChina](#) ⇒ と [TubeChina](#) ⇒ をご覧下さい。（担当：ユング）

REHACARE 2018—国際介護・福祉機器展

2018年9月26日～29日（ドイツ・デュッセルドルフ）



[REHACARE](#) は福祉機器や介護、在宅ケアにフォーカスした専門見本市。欧州中心にディストリビューターやユーザーの来場が多く、ビジネス開拓に最適なメッセです。出展申込ご案内は[こちら](#)。次回の弊社会議室（東京）での「申込説明会」は2月8日（木）午後。参加ご希望の方は、[こちらのお問い合わせフォーム](#)より「説明会参加希望」としてお申込みください。（担当：服部）

indometal 2018 - 東南アジア国際金属・スチール製造・技術展

2018年10月17日～19日（インドネシア・ジャカルタ）



デュッセルドルフ開催の鋳造・冶金・金属産業メッセ運営のノウハウをもとに、現地パートナーとともに [indometal](#) を主催しています。ASEAN 経済圏における鉄・非鉄金属需要の増大が今後も見込まれ、貴社アジア戦略として是非「indometal」の出展をご検討下さい。[各種ご案内](#)（和文案内）（担当：ユング）

All in Print China 2018 – 中国国際印刷技術・機械展
2018年10月24日～28日（中国・上海）



中国、そしてアジアをリードする印刷技術・機械展へと成長した [All in Print China](#) は、《Enter the Era of Intelligent Printing》とのスローガンのもと、本年10月に第7回目を迎えます。お申し込み期限は、本年5月末でございますが、お申し込み書をご提出いただいた順に、小間位置をご案内しておりますため、出展をご検討のお客さまにおかれましては、ぜひとも [お早めにご相談ください](#) ますよう、よろしくお願い致します。（担当：橋木）

上記以外の出展者募集中のメッセ情報につきましてはこちらの [メッセ・カレンダー](#) をご覧いただくか、 [こちらよりお問い合わせください](#)。

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#) をご覧下さい。

iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

boot 2018 / 国際ボートショー



2018年1月20日～28日（ドイツ・デュッセルドルフ）



世界最大のボートショーは毎年1月にデュッセルドルフにて開催されます。今年は世界70ヶ国から1,834社の出展者が70ヶ国から約24万4,000人のビジターと商談。日本ブランドは、アイコム、スズキ、トーハツ、パナソニック、フルノ、ホンダ、ニコンとヤマハなど。入場券ご購入は本社の [ウェブショップ](#) で可能です。1日券18ユーロ、2日券26ユーロです。（担当：メルケ）

BEAUTY DÜSSELDORF 2018 & TOP HAIR Düsseldorf – DIE MESSE 2018
国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展（3月9日～11日）
国際理美容展・会議・ヘアショー（3月10日～11日）
（ドイツ・デュッセルドルフ）



美容総合展 [BEAUTY DÜSSELDORF](#) と、理美容展 [TOP HAIR Düsseldorf - DIE MESSE](#) 両メッセの、前売入場券販売がスタートしております。メッセごとに入場料が異なりますので、ご注意ください。[ご相談](#) は、お早めに。（担当：村上・橋木）

デュッセル NEWS 2018年1月号

ProWein 2018 / 国際ワイン・アルコール飲料フェア



2018年3月18日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）



業界のナンバーワン・フェア、[ProWein](#)は2018年3月18日（日）から20日（火）まで開催。今年も出展者数が6,600社を超える見込みです。まだ日本に輸入されていないワインを見つけるこのチャンスをお見逃しなくご利用ください。1日前売り券は35ユーロ、3日前売り券は60ユーロです。入場が業界関係者と限定されていて、[ご購入の際](#)、業界関係の証明が必要となります。2018年度のProWeinでは、国税庁、メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン、ジェットロ、及び国内酒類関連事業者と日本産酒類のジャパン・パビリオンを出展します。（担当：メルケ）

wire2016 / 国際ワイヤー産業専門展 Tube2016 / 国際管材製造加工・技術展 2018年4月16日～20日（ドイツ・デュッセルドルフ）



世界 No.1 メッセ [wire](#) ではワイヤー・ケーブル業界の革新的な技術を余すところなくお見せします。同時開催の [Tube](#) は管材の原料から、製品、製造・加工機などが出展展示される。現在、[入場券](#)は販売中。各種問い合わせは MDJ [ユング](#)まで。（担当：ユング）

ツアー紹介：

7日間／4月15日～21日 273,000円～ [詳細](#) 旅行実施：(株)アイ・エム・アイ

6日間／4月15日～20日 388,000円～ [詳細](#) 旅行実施：(株)トラベルパートナーズ

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。
[こちらよりお問い合わせください。](#)

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp